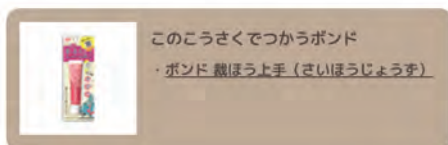
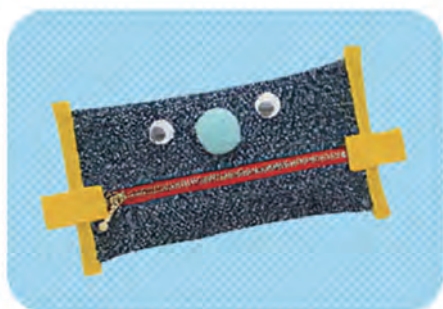


口から出し入れできるゆかいな ペンケース（よこがた）



このこうさくでつかうボンド
・ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）

よういするもの

「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」	2～3本
ファスナー	15cm～20cm
厚手（あつで）の布（ぬの） ※ランチョンマットなど厚手（あつで）のもの	たてとよこ約（やく）20cm ファスナーよりも少し大きめ
アクリルテープ	はば約（やく）2cm
目玉（めだま）パーツ	2つ 直径（ちよっけい）約（やく）2cm
フェルトのボール	1つ 直径（ちよっけい）約（やく）2cm
すきな色（いろ）のフェルト	

はさみ、定規（じょうぎ）、えんぴつ（やわらかめ）、マスキングテープ、新聞紙（しんぶんし）（下にしいてつかう）、あて布（ぬの）（ハンカチなど）、アイロン、アイロン台（だい）、せんたくばさみなど

※保護者の方へ

「ボンド 裁ほう上手」で接着させるとき、アイロンを使用します。
接着剤の使用法をご覧になり、アイロンの取扱いは注意してください。

使うときの注意

- ・目や口に入ってしまったら、水でよく洗い、お医者さんに相談してください。
- ・皮フや手についたときは、すぐに拭きとって、せっけんとお湯でよく洗い落としてください。

よこがたペンケースのつくりかた

- 1 よういした布（ぬの）をファスナーの長（なが）さにあわせて、正方形（せいほうけい）に切（き）る。図（ず）のように、はしから1cmのところに定規（じょうぎ）をつかってえんぴつで下書き（したがき）をする。



- 2 下に新聞紙（しんぶんし）をしき、線（せん）より内側（うちがわ）のところにマスキングテープをはって、「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」をつける。線（せん）からはみ出さないように、ヘラできれいにぬろう。マスキングテープをつかうとはみ出さないのべんりだよ。



作業（さぎょう）のポイント

ヘラを上手（じょうず）につかおう！



接着剤（せっちゃくざい）をぬる場所（ばしょ）により、ヘラの広（ひろ）いほうと、せまいほうをつかい分（わ）けよう。



接着剤（せっちゃくざい）はかわいたら
らはがしておく。

接着剤（せっちゃくざい）がついてい
るときは、えんぴつなどにたてかけて
おこう。

- 3 マスキングテープをはがし、1cmの線（せん）のところでおりかえす。上からあて布（ぬの）をあててアイロンをかければ、しっかりくっつくよ。アイロンの温度（おんど）は、中温（ちゅうおん）140～160度（ど）；ドライにしてね。布（ぬの）の下に新聞紙（しんぶんし）をしくと、はみだしたときもあんしんだよ。

※アイロンは、くっつけたいところにのせるだけでいいよ。
力（ちから）を入れるとつきにくくなるので、15秒（びよう）くらいのせるだけにしよう。



- 4 ファスナーの一方（いっぽう）に「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」をつける。ヘラで外側（そとがわ）にむかって「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」をならしてから、ファスナーをのせてくっつける。位置（いち）が決まったら、アイロンをかけてしっかりくっつける。

※ファスナーの歯（は）：金属部分（きんぞくぶぶん）に「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」がつかないようにして、金属部分（きんぞくぶぶん）から2～3mmはなした位置（いち）につける。金属部分（きんぞくぶぶん）が熱（あつ）くなるので、さわらないように気（き）をつけよう。



- 5 布（ぬの）を丸（まる）めるようにして、反対側（はんたいがわ）も同（おな）じょうやくくっつける。



かわくまで、せんたくばさみなどではさんでおく。

- 6 うらがえて、ファスナーの上からあて布（ぬの）をあてて、アイロンをかける。うら側（がわ）からもアイロンをかけてしっかりくっつけよう。



- 7 表（おもて）にもどして、両側（りょうがわ）の開（ひら）いているところに「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」をつける。ヘラでまんべんなくのばしてから、アイロンをかけてしっかりくっつける。



「ボンド 裁ほう上手（さいほうじょうず）」は布（ぬの）のはしから2mmくらいのところまでつける。
ぎりぎりまでつけると、くっつけたときに、はみ出ることがあるよ。

- 8 図(ず)のようにたての長(なが) さより、上と下1.5cmずつ長(なが)くして、アクリルテープを切(き)る。はしから5mmくらいのところ「ボンド 裁ほう上手(さいほうじょうず)」をつけ、丸(まる)めるようにアイロンをかけてくっつける。



- 9 (7)でくっつけた部分(ぶぶん)に(8)でつくったアクリルテープを図(ず)のようにのせる。「ボンド 裁ほう上手(さいほうじょうず)」をつけて、はさんでかぶせるようにくっつける。



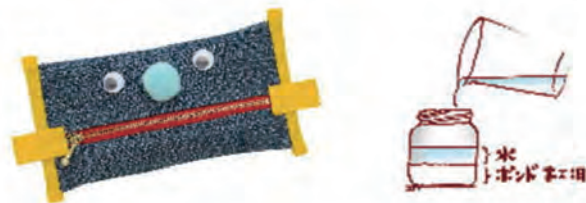
- 10 8cmのアクリルテープを2本つくる。図(ず)のように、輪(わ)になるようにくっつける。



- 11 (10)でつくった持(も)ち手に「ボンド 裁ほう上手(さいほうじょうず)」をつけてくっつける。ファスナーのあけしめがしやすくなるよ。



- 12 布(ぬの)に、目玉(めだま)パーツ、鼻(はな)(フェルトのボール)などを、「ボンド 裁ほう上手(さいほうじょうず)」でつければペンケースの完成(かんせい)だよ。外(そと)で遊(あそ)ぶときや旅行(りょこう)のときなど、おかしや小物(こもの)を入れるのにもいいね。フェルトをつかってすきな生き物(いきもの)をモチーフにつくってみよう。



布(ぬの)のはしがほつれてしまうときは、
「ボンド 木工用(もっこうよう)」を水で2倍にうすめ、
筆(ふで)をつかってきり口周辺(しゅうへん)にたっぷりぬるといいよ。